＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	清流高津川を育む木の家
グループの名称	清流高津川を育む木の家づくり協議会
直近採択グループ番号	06-0158-0608

（グループ代表者）

代表者名	齋藤　忠行　　代表者印
代表者所属先	斎藤建築株式会社
代表者所在地	島根県益田市久城町417-20
代表者電話番号	0856-23-0279

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社森本建設
事務局担当者名	西坂　友美　　印
事務局郵便番号	698-0026
事務局所在地	島根県益田市あけぼの本町9-8
事務局電話番号	0856-23-2888
事務局FAX	0856-23-2890
事務局担当者E-mail	t_nishizaka@morimoto-c.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	清流高津川を育む木の家
２．グループの名称(必須)	清流高津川を育む木の家づくり協議会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0158-0608
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	島根県、広島県、山口県
５．結成年(必須)	2009　年
６．グループ代表者名(必須)	齋藤　忠行
７．グループ代表者の所属先(必須)	斎藤建築株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	島根県益田市久城町417-20
９．グループ代表者電話番号(必須)	0856-23-0279
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社森本建設
１１．グループ事務局担当者名(必須)	西坂　友美
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	698-0026
１３．グループ事務局所在地(必須)	島根県益田市あけぼの本町9-8
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0856-23-2888
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0856-23-2890
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	t_nishizaka@morimoto-c.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	7	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	7	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	3	
Ⅴ．設計	12	
Ⅵ．施工	11	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	□　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	しまねの木	島根県	しまねの木認証制度	1	国内
	高津川流域	島根県高津川流域	高津川流域材認証システム	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	棟	
			㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	棟	
			㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	1.未施工業者を優先する 2.早期に契約が完了されている物件を優先する 3.その年度の累計の少ない業者が優先、同数の場合はその業者間での話し合い 1、2、3の順で決定する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	採択戸数	8	戸	交付申請戸数	7	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	7	戸	
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸	
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	採択戸数	6	戸	交付申請戸数	6	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	6	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸	
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡	

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
32	Ⅰ － 1	伸和産業株式会社		699-5126	島根県益田市隅村町623番地2	0856-25-2333
32	Ⅰ － 2	島根県森林組合連合会		690-0886	島根県松江市母衣町55番地	0852-21-6247
32	Ⅰ － 3	安野産業株式会社		698-0041	島根県益田市高津7丁目６番10号	0856-22-2255
32	Ⅰ － 4	高津川森林組合		699-5132	島根県益田市横田町454番地1	0856-25-2667
32	Ⅰ － 5	株式会社益田原木市場		698-0041	島根県益田市高津7丁目7番16号	0856-22-0697
32	Ⅰ － 6	大田市木材市場協同組合		694-0052	島根県大田市久手町刺鹿540-1	0854-82-1071
34	Ⅰ － 26	株式会社 新宮広島市場		731-1514	広島県山県郡北広島町新氏神88番地	0826-72-3123
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
32	Ⅱ － 3	安野産業株式会社		698-0041	島根県益田市高津7丁目6番10号	0856-22-2255
32	Ⅱ － 4	高津川森林組合		699-5132	島根県益田市横田町454番地1	0856-25-2667
32	Ⅱ － 5	株式会社益田原木市場		698-0041	島根県益田市高津7丁目7番16号	0856-22-0697
32	Ⅱ － 7	株式会社佐々木馬一商店		698-0041	島根県益田市高津7丁目3番24号	0856-22-3443
32	Ⅱ － 8	株式会社又賀製材所		698-0043	島根県益田市中島町ロ148番地	0856-22-0066
32	Ⅱ － 9	有限会社石東林業商会		694-0052	島根県大田市久手町刺鹿2678	0854-82-8001
32	Ⅱ － 10	須山木材株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139番地	0853-28-0888
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
32	Ⅲ － 3	安野産業株式会社		698-0041	島根県益田市高津7丁目6番10号	0856-22-2255
32	Ⅲ － 5	株式会社益田原木市場		698-0041	島根県益田市高津7丁目7番16号	0856-22-0697
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
32	Ⅳ － 10	須山木材株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139番地	0853-28-0888
34	Ⅳ － 11	キリン木材株式会社		738-0021	広島県廿日市市木材港北9-2	082-931-5240
40	Ⅳ － 12	株式会社なかやしき		800-0027	福岡県北九州市門司区黄金町３番4-102号	093-581-5300
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
32	Ｖ － 13	株式会社森本建設一級建築士事務所		698-0026	島根県益田市あけぼの本町9-8	0856-23-2888	○	
32	Ｖ － 15	大畑建設株式会社一級建築士事務所		698-0012	島根県益田市大谷町36-3	0856-23-3530	○	
32	Ｖ － 17	徳栄建設一級建築士事務所		698-0002	島根県益田市下本郷町454番地1	0856-22-8103	○	
32	Ｖ － 18	岩見建設設計室		698-0041	島根県益田市高津８丁目１番24号	0856-22-8268	○	
32	Ｖ － 19	住宅産業設計事務所		699-5133	島根県益田市神田町ｲ716番地	0856-31-5250	○	
32	Ｖ － 20	有限会社万設計		698-0026	島根県益田市あけぼの本町4-3丸山ビル	0856-23-2460	○	
32	Ｖ － 21	有限会社一級建築士事務所ヤマシタ設計		698-0041	島根県益田市高津１丁目８番35号	0856-23-1331	○	
32	Ｖ － 22	石川建築設計室		699-5605	島根県鹿足郡津和野町後田ロ277-6	0856-72-1637	○	
32	Ｖ － 23	寺井建築事務所		698-0006	島根県益田市三宅町10-33	0856-23-4496	○	
32	Ｖ － 24	長嶺建設建築設計事務所		699-5211	島根県鹿足郡津和野町青原777-1	0856-75-0030	○	
32	Ｖ － 35	株式会社リンケン		699-5301	島根県鹿足郡吉賀町柿木村柿木６２５番３	0856-79-2535	○	
32	Ｖ － 36	増本建設有限会社		698-0203	島根県益田市美都町都茂１２２１番地３	0856-52-2138	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							11	○	○
32	Ⅵ - 14	78475	長嶺建設株式会社		699-5211	島根県鹿足郡津和野町青原777－1	0856-75-0030	○	
32	Ⅵ - 27	78450	株式会社森本建設		698-0026	島根県益田市あけぼの本町9－8	0826-23-2888	○	
32	Ⅵ - 28	78429	株式会社　斎藤建築		698-0001	島根県益田市久城町417－20	0856-23-0279	○	
32	Ⅵ - 29	78457	岩見建設有限会社		698-0041	島根県益田市高津8丁目1番24号	0856-22-8268	○	
32	Ⅵ - 30	78474	大畑建設株式会社		698-0012	島根県益田市大谷町36－3	0856-23-3530	○	
32	Ⅵ - 31	78477	徳栄建設株式会社		698-0002	島根県益田市下本郷町454－1	0856-22-8103	○	
32	Ⅵ - 32	78502	有限会社住宅産業		699-5133	島根県益田市神田町イ716番地	0856-31-5250	○	
32	Ⅵ - 33	78505	有限会社大広建設		698-0041	島根県益田市高津6丁目1番18号	0856-22-1746	○	
32	Ⅵ - 34	78506	有限会社大清建設		698-0023	島根県益田市常盤町9－13	0856-22-4936	○	
32	Ⅵ - 35	78440	株式会社リンケン		699-5301	島根県鹿足郡吉賀町柿木村柿木625番3	0856-79-2535	○	
32	Ⅵ - 36	78472	増本建設有限会社		698-0203	島根県益田市美都町都茂1221番地3	0856-52-2138	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
VI. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
32	VI － 14	78475	長嶺建設株式会社	3 戸	2 戸	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	4以上		○	○
32	VI － 27	78450	株式会社森本建設	21 戸	18 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
32	VI － 28	78429	株式会社　斎藤建築	7 戸	5 戸	6 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
32	VI － 29	78457	岩見建設有限会社	4 戸	6 戸	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	1 戸	2 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
32	VI － 30	78474	大畑建設株式会社	8 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	43 ㎡	3以下	3以下	3以下		○	
32	VI － 31	78477	徳栄建設株式会社	14 戸	12 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
32	VI － 32	78502	有限会社住宅産業	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
32	VI － 33	78505	有限会社大広建設	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
32	VI － 34	78506	有限会社大清建設	2 戸	3 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
32	VI － 35	78440	株式会社リンケン	2 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
32	VI － 36	78472	増本建設有限会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）清流高津川を育む木の家	（地域型住宅供給対象地域）島根県、広島県、山口県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）清流高津川を育む木の家づくり協議会	（結成年）2009　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0158-0608	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	真冬の寒さは大変厳しく、長期に渡り寒さとの戦いが続くので、断熱材等級の地域区分5、6以上の性能を持たせる	○
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	多雪地域を持つ地域なので屋根の雪対策をして、構造材の断面も一般より大きく屋根材についても和瓦を基本として勾配も4寸5分以上とする	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	基本手には「清流高津川を育む木の家づくり」設計の手引き（H27改正版）を基に設計、施工する	◎
④ ①～③の背景	北に日本海南に中国山地を持つ地域なので塩害に強く、季節風と雪対策を考慮した家の設計とし、耐震等級2以上とする	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	地域の景観保善の為にも日本瓦葺きを基本としていますが、その中でも赤瓦又はオレンジ系の瓦を推奨する また太古からこの地方の構造として使用されてきた今では大変少なくなった地松をできるだけ使っていく	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主に4000x120x240を基本としているが、大断面の材などの必要な場合早期の発注を促している	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：今は、仕上げについて各社の得意性で行っているが、グレームの少ない工法を協議して行っていこうと思っている、特に外壁については、劣化の遅い材料を協議し使用したい	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：「清流高津川を育む木の家づくり」設計の手引き（H27改正版）を基本理念として行っている	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：現在共同購入はしてないが、瓦については協議会のメンバーには特別単価を設定して頂く方向で継続して折衝していくつもりです	◎
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：上記の為にもｸﾞﾙｰﾌﾟ内の施工物件全戸の使用数量を事務局に報告し交渉の根拠にしたい	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：現在は施工ｸﾞﾙｰﾌﾟ同士での協議なので今後は、建材、製材のメンバーも同席の会議を設けたい	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	■ ない	□ ある →	内容：会員相互の連携と問題解決がスムーズに行くよう緊密に情報発信を行っていき工務店以外のメンバーを招集し、会議を行っていく	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	■ ない	□ ある →	内容：最低基準ラインをフラット35の仕様とする	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：現在は木材の木材の含水率検査を第3者で行っているが、今後は基礎の背筋検査等も継続して行っていく	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：設計図書の根拠となる各工種の工事には必ず内訳明細書を作成し納得の説明をする 内訳書は各工務店独自のものを使用する	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	■ ない	□ ある →	内容：できるだけ多くの物件で構造、完成、見学会を開き組織の活動を認識して頂く	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある →	内容：グループとしての取り組みはないが、個々の会社での取り組みとしている。 今後、取り組みを確認し合う場を設けるよう検討します	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容：〃	○
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある →	内容：〃	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	■ ない	□ ある →	内容：〃	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		グリーン化対象物件以外の物件の5割を耐震、断熱等級共に長期優良住宅を基準としたい			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）清流高津川を育む木の家	（地域型住宅供給対象地域）島根県、広島県、山口県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）清流高津川を育む木の家づくり協議会	（結成年）2009　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0158-0608	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：現在は各社で行っているが、今後は情報サービス機関の使用に移行していくよう事務局が指導	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：個人情報保護から各社で行っていく	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	■ ない	□ ある →	内容：年度内の前、後期で事務局が各社に確認を取る	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：国土交通省がH22.11.30に示した「長期優良住宅における記録の作成と保持について」に従って	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：契約書の約款に有償、無償の範囲を明記しトラブル防止をする	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：各社の物件登録を行い事務局から確認を取る	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：各社からメンテナンス事例を出し引き渡し時に図解説明入りの冊子としてお渡しする	○
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：上記の冊子はDIYができるよう具体的な内容とする（図解等も入れる）	○
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：引き渡し時は必ず説明し、後はメンテナンスの訪問時に行う	◎
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：メンテナンス用冊子の作成は全社で行う	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：メーカー専門業者に意見を聞き部材毎に手入れ方法を集め冊子の作成に当たる	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	■ ない	□ ある →	内容：不測の事態が発生した場合は施主様の意向を事務局が確認し会員に報告、施工業者間で協議し、担当業者を決定する。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：構造と仕上げに分けて施工グループで早急に勉強会を開催する	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			上棟時の構造金物の締め忘れ、締め付け不良の確認方法の共通ルールの作成を実施 屋根葺き完了後に増し締めを行う			◎

エ．グループの技術力の向上

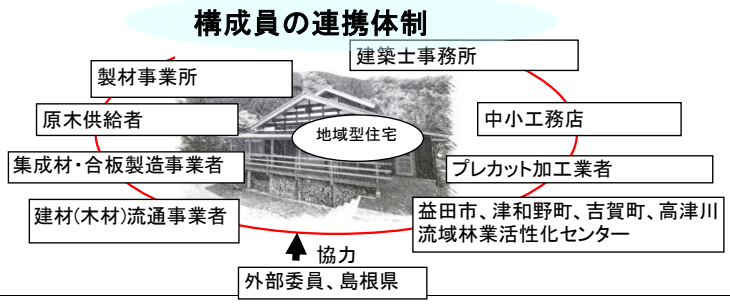
【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	■ ない	□ ある →	内容：事業が発生した時に事務局が指導を行っている	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：主要構造材の含水率チェックを県の出先機関で行っている	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：検査結果の報告を木材供給グループから事務局へ入ってくるようにしている	◎
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：県産木材使用量をグリーン化以外の物件の8割を目安に過去の棟数から算出する	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	■ ない	□ ある →	内容：3年以内に未施工工務店を0とし、5年以内に全施工物件の3割を長期優良住宅としたい	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：物件単位の指導でなく統一した業者ごとの施工マニュアルを作成する	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　30		今年度の参加目標人数　6	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　23		今年度の参加目標人数　3	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：各社最低一人の参加は達成できたので、今年度は工事と設計担当者全員の参加を目標とする	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：加盟各社それぞれにFC等に加盟し独自性の有る工法で生き残る為に差別化を行っている	◎
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：今後仕口金物接合や発泡断熱材を行った独自の工法を考えたい	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			現在は主要構造材の加工のほとんどをプレカットで行っていますが技術の伝承という面からも手加工での建築を行い大工技術を残したいと思っている			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）清流高津川を育む木の家	（地域型住宅供給対象地域）島根県、広島県、山口県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）清流高津川を育む木の家づくり協議会	（結成年）2009 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0158-0608	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材に高津流域材又は島根県産材を概ね70%以上使用すること。地場産業でもある石州瓦での屋根葺きを基本とするが、施主の強い要望がある場合は他材での施行も可能とする	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材 土台：□ 使用していない ■ 使用している 柱：□ 使用していない ■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない ■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：□ 使用していない ■ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：□ 使用していない ■ 使用している 板材 壁板、床板等：□ 使用していない ■ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある → 内容：使用木材を高津川流域材から県産木材として通年の安定供給を行う事ができた。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある → 内容：上記の結果品薄状態になることもなくなり価格も安定している	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：使用数量の予測は過去の施工棟数の8割が地域材を使用していると判断し予測している	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：プランの中で和室を1室か畳コーナーの計画を行っている	◎
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：地場の窯業所も和瓦、平板瓦、洋瓦を製作しており施主の要求に応じ使用している	◎
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：1室は和室をゲストルームとして計画し活用に努めている	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：デザインや機能を持った洋間への活用も行っている	◎
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：本年度も継続して石州半紙の壁材としての利用を考えていく	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：屋根を石州瓦の赤で施工することをできるだけ行う	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：和瓦での屋根とシックイと板壁をできるだけ外壁に取り入れてデザインするよう努力したい	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：街の新築では少なくなったが、郊外と郷では農業が営まれ昔からの母屋と納屋が存在する。このようなしつらえを残して「いきたい	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：市街地でも和瓦の赤での屋根材を推奨していきたい	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：できるだけ和室のゲストルームを設計し畳と襖、塗り壁を残していきたい	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		計画の中で大黒柱や南面への落葉樹の植栽のご提案を行っていく	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 清流高津川を育む木の家	（地域型住宅供給対象地域） 島根県、広島県、山口県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 清流高津川を育む木の家づくり協議会	（結成年） 2009 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0158-0608	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

・ｸﾞﾙｰﾌﾟとして未施工の業者を支援してなくすことを第一とする

・気密測定を実施する

・パッシブ設計の講習会を開催する（見学会等）

・ZEHビルダーもしくはBELS登録店として1棟でも多くの施工実績をあげていくよう促す

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。